



全ト協発第302号（環）  
令和3年10月4日

各都道府県トラック協会会長 殿

公益社団法人 全日本トラック協会  
会長 坂本 克己



**陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組について**  
(ロールボックスパレット（カゴ車）等の安全な取扱い等荷役災害対策の推進)

平素は当協会の事業運営に種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今般、厚生労働省労働基準局安全衛生部長より、別添のとおり、「陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組について」協力依頼がありました。

陸上貨物運送事業における死亡災害は着実に減少しているものの、死傷災害については、令和2年度には前年と比べると2.8%増加しており、平成29年と比べても7.5%の増加となっています。さらに、令和2年の死傷年千人率は、全産業比で約4倍の8.94という高い水準にあり、極めて憂慮すべき状況になっております。

労働災害の約7割が荷役作業時に発生、特に荷台等からの墜落・転落が最も多く、また、ロールボックスパレット（カゴ車）の取扱い中の災害も多発していることから、ロールボックスパレット（カゴ車）等の安全な取扱い等について周知要請されています。

このような状況を踏まえ、厚生労働省と独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所が作成した、「ロールボックスパレット／テールゲートリフター 使う前の5つの基本 チェックリスト」リーフレット等を、全日本トラック協会の機関紙「広報とらっく」10月15日号に同封し全会員事業者に配布することとしています。

つきましては、貴協会におかれましても、各陸災防支部等と連携し、傘下の会員事業者に現下の労働災害発生状況について共有を図るとともに、荷役作業に関わるトラックドライバー等に対して、荷台昇降時の災害を含めた荷役作業時の安全対策について周知・活用し、より一層の安全対策の推進に取り組むよう、お願い申し上げます。

以上

(本件に関する問い合わせ先)

公益社団法人 全日本トラック協会 交通・環境部

電話：03-3354-1045 FAX：03-3354-1019